



2026年(令和8年)

6号

生駒市立真弓小学校

マユミクエスト

創立50周年記念観劇会のタイトルは次のうちどれでしょう。

※正解は次号にて

A 虹色サンゴ B 黄色のマンゴー C 子鹿のバンビ

※前号のこたえは B 第50回です。

全国学力・学習状況調査

－質問調査 前編－

4月23日(木)に第6学年の児童を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査(国語、算数)と4月27日(月)に実施された質問調査の結果が Web で学校に公表されました。

前号に続き、質問調査の結果では、

(1) 学習指導要領の趣旨を踏まえた取組に関し、5年生までに受けた授業について、「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」の質問に対し「発表していた」「どちらかといえば、発表していた」と答えた児童(全国より8.6ポイント高い)や「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」の質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童(全国より4.5ポイント高い)の割合が全国及び奈良県平均(以下平均略)より高い結果となりました。一方、「学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか」の質問に対し「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と答えた児童(全国より11.3ポイント低い)の割合が全国及び奈良県より大きく下回っていることか

ら、学級での話し合いを生かして今の自分が努力すべきことを決めて取り組むことができるように学級会等の学級活動を指導する必要があります。

(2) ICT機器の活用に関し、「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いませんか」(全国より6.1ポイント高い)や「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いませんか」(全国より4.3ポイント高い)の質問に対し「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と答えた児童の割合が全国及び奈良県より高い結果となりました。一方、「5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」の質問に対し「ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)」と答えた児童(全国より9.1ポイント低い)の割合が全国及び奈良県より下回っていることから、ICT機器の活用の一層の推進が求められます。

